

調査番号 1321

調査名 平成24年度特に優れた業績による返還免除認定者に係る現況等に関する調査, 2019

本集計表を引用する際には出典を明記して下さい。

- Q1 貴方が「特に優れた業績による返還免除制度」（以下「本制度」といいます。）認定を受けた大学院の系別を教えてください。（S A）

		回答数	%
全体		2086	100.0
1	文系	459	22.0
2	理系	1396	66.9
3	医歯薬獣医系	145	7.0
4	その他（文理融合系等）	86	4.1

- Q2 貴方は社会人入学により、当該課程へ進学しましたか。（S A）

		回答数	%
全体		2083	100.0
1	はい	204	9.8
2	いいえ	1879	90.2

- Q3 Q2で「はい」と回答した方にお聞きます。当該課程へ進学した時の満年齢を教えてください。（S A）

		回答数	%
全体		269	100.0
1	22歳から30歳	210	78.1
2	31歳から40歳	45	16.7
3	41歳から50歳	12	4.5
4	51歳以上	2	0.7

- Q4 貴方が本制度を知った時期はいつですか。（S A）

		回答数	%
全体		2082	100.0
1	当該課程に進学前	1197	57.5
2	当該課程に進学後	885	42.5

- Q4_SNT2_1 貴方が本制度を知った時期はいつですか。／当該課程に進学後（NU）

		回答数	%
全体		872	100.0
平均値			1.64
最小値			1.00
最大値			5.00

- Q5 貴方はどのような方法で本制度を知りましたか。最も当てはまるものをひとつだけ選んでください。（S A）

		回答数	%
全体		2086	100.0
1	大学案内（パンフレット・ホームページ等含む）を見て	423	20.3
2	機構ホームページを見て	143	6.9
3	指導教員から聞いて	588	28.2
4	先輩・友人から聞いて	800	38.4
5	家族から聞いて	65	3.1
6	新聞報道・インターネット記事等を見て	10	0.5
7	その他	57	2.7

Q6 本制度がなかった場合、貴方は当該課程に進学しましたか。(S A)

		回答数	%
全体		2087	100.0
1	進学した	1739	83.3
2	進学しなかった	157	7.5
3	進学したが退学していたかもしれない	191	9.2

Q7 貴方が大学院進学を決めた一番大きな要因は次のうちどれですか。最も当てはまるものをひとつだけ選んでください。(S A)

		回答数	%
全体		2088	100.0
1	学問・研究を継続したかったため	1240	59.4
2	指導教授または家族の薦めがあったため	113	5.4
3	奨学金の貸与を受けることが決まったため	10	0.5
4	研究者・教育者になりたかったため	289	13.8
5	就職のため	351	16.8
6	起業のため	12	0.6
7	その他	73	3.5

Q8 本制度は貴方が大学院で修学するうえで、インセンティブとなりましたか。(S A)

		回答数	%
全体		2075	100.0
1	インセンティブとなった	1489	71.8
2	特にインセンティブとはならなかった	316	15.2
3	どちらとも言えない	270	13.0

Q9 貴方の現在の状況はどれに当てはまりますか。(S A)

		回答数	%
全体		2079	100.0
1	就業中(常勤、任期付含む)	1888	90.8
2	就業中(非常勤)	100	4.8
3	就業中(派遣等)	17	0.8
4	在学中(留学含む)	23	1.1
5	無職(専業主婦含む)	51	2.5

Q10_1 Q9で「就業中」と回答した方にお聞きします。／職種はどれに当てはまりますか。(S A)

		回答数	%
全体		2005	100.0
1	民間・研究所等の研究職	299	14.9
2	民間・研究所等の技術職	699	34.9
3	大学の教育・研究・技術職	384	19.2
4	大学以外の教育職	127	6.3
5	司法関係	82	4.1
6	その他専門職	178	8.9
7	事務職	111	5.5
8	自営業	28	1.4
9	その他	97	4.8

Q10_2 Q 9で「就業中」と回答した方にお聞きします。／現在の職種は、本制度の認定を受けた大学院での専門知識が役立っていますか。（S A）

		回答数	%
全体		1949	100.0
1	大いに役立っている	1056	54.2
2	ある程度役立っている	671	34.4
3	あまり役立っていない	158	8.1
4	全く役立っていない	45	2.3
5	今のところ分からない	19	1.0

Q11_1 Q 9で「就業中」と回答した方にお聞きします。現時点において、貴方と同じ研究科を修了し就業している方と比べ、どのように自己評価をしていますか。／待遇（S A）

		回答数	%
全体		1987	100.0
1	大いに恵まれている	523	26.3
2	ある程度恵まれている	1238	62.3
3	あまり恵まれている	226	11.4

Q11_2 Q 9で「就業中」と回答した方にお聞きします。現時点において、貴方と同じ研究科を修了し就業している方と比べ、どのように自己評価をしていますか。／業務上の成果（S A）

		回答数	%
全体		1961	100.0
1	大いに挙げている	468	23.9
2	ある程度挙げている	1338	68.2
3	あまり挙げている	155	7.9

Q12 貴方と同じ課程を修了（同じ研究科を修了しているかどうかは問いません。）し、本制度の認定を受けた方をご存知ですか。（S A）

		回答数	%
全体		2079	100.0
1	知っている	1195	57.5
2	知らない	884	42.5

Q13 Q 12で「知っている」と回答した方にお聞きします。貴方は、その方のその分野での待遇、業務上の成果をどのように評価していますか。（S A）

		回答数	%
全体		1193	100.0
1	ほとんどの人を大変評価できる	645	54.1
2	半分程度の人を評価できる	273	22.9
3	評価できる人はあまりいない	35	2.9
4	分からない	240	20.1

FLG フラグ（S A）

		回答数	%
全体		2088	100.0
1	WEB	1593	76.3
2	紙	495	23.7